

表 方案の概要

項目	主な内容
1.発生源となる原料の代替を推進し、VOCsの発生を効果的に減らす。	（1）国家と地方が制定した製品のVOCs含有量の制限値基準を厳格に実施する。2020年7月1日から、船舶塗料とコーティング塗料の生産、販売と使用は、新たに公布された国家製品有害物質の制限基準を満たすべき。京津冀地区の建築類塗料と接着剤製品は、「建築類塗料と接着剤揮発性有機化合物含有量制限基準」の要求を満たさなければいけない。 （2）VOCs低（無）含有量の原材料、補助材料の代替を推進する。企業は原材料台帳を作成し、VOCs原材料名称、成分、VOCs含有量、購入量、使用量、在庫量、回収方式、回収量などの情報を記録し、関連証明資料を保存する。
2.基準の要求を確実に実施し、無組織排出の制御を強化する。	（1）2020年7月1日から、「揮発性有機化合物の無組織排出制御標準」を全面的に実行し、重点エリアは無組織排出特別制御要求を確実に実行する。 （2）企業は無組織排出検査において、VOCs含有の廃材料の管理を強化し、7月15日までに一度集中運搬し、資質のある処理業者に処置を依頼する。 （3）石化、化工、製薬などの業界企業は合理的に検査修理計画を立て、可能な限り7月～9月の点検を避ける。7月15日までに2020年点検計画と調整状況を生態環境部に報告する。
3.汚染対策施設のVOCs収集率、運行率、除去率に注目し、総合整備の効率を向上させる。	（1）企業は既存のVOCs排出収集率、施設の同期運行率、除去率を自ら確認し、光触媒、低温プラズマ、使い捨て活性炭の吸着などの単一の方式を採用する施設に注目し、排出基準を満たさない施設はグレードアップを実施する。悪臭対策以外に低温プラズマ、光触媒、光酸化などの技術を採用しない。 （2）収集すべき排ガスは全て収集するという原則に従い、排気ガスの収集率を高める。使い捨て活性炭の吸着技術を採用した企業は定期的に活性炭を交換し、交換時間と交換量を記録する。
4.園区と企業クラスタの整備を深化させ、産業のグリーン発展を促進する。	（1）7月15日前に各地方政府は現地の産業構造の特徴とVOCs排出源などに基づき、オレフィン、芳香炭化水素、アルデヒド類等VOCsを生成する重点業種を確定し、園区と企業クラスタの整備を実施する。石化、化工、電子、自動車製造などの工業園区、塗料、インク、ゴムタイヤ製造などの化工業界、企業クラスタが重点検査対象である。 （2）重点区域およびVOCs重点企業クラスタリストに掲載された区域の企業の検査監督。（河北省36カ所、江蘇省18カ所、浙江省22カ所、山東省30カ所、河南省19カ所など計150カ所をVOCs重点企業クラスタリストに掲載）
5.石油製品の貯蔵・運輸・販売の監督・管理を強化し、汚染物質の低減を実現する。	ガソリン、灯油および原油などの石油製品の貯蔵・運輸・販売の全過程においてのVOCs排出制御を強化し、安全保障の前提で、石油貯蔵タンク、タンク車、ガソリンスタンドのガス回収・管理を重点に推進し、石油ガスの排出監督管理を強化する。
6.改善協力および法執行を実施し、監督の効果を高める。	（1）各地方政府は基準に基づき、VOCs排出園区、企業に対し、改善協力を実施する。7月1日から製薬、塗料、インク、接着剤などの業界排出基準とVOCs無組織排出制御基準を実施する。 （2）7月15日以前に設置されたVOCsオンライン監視設備を校正し、重点管理企業と簡易管理プロセスを採用する企業に対し抜き取り検査を実施する。
7.モニタリング監視システムを完備させ、管理水準を向上させる。	（1）6月～9月、重点エリア、江蘇省・安徽省・山東省・河南省の省境地域およびその他オゾンによる汚染防止任務の重点地域は、工業園区、企業クラスタに対しVOCsのサンプリング検査を展開し、モニタリングしたデータを中国環境観測部門に報告し、社会に公布する。 （2）VOCs発生源の監視を強化する。重点区域では石化、化工、包装印刷、工業塗装等の業界のVOCs自動観測施設の運行状況の検査する。
8.政策の支持力を強め、企業の積極性を高める。	政府の財政支援の度合いを大きくし、中央大気汚染防止特別資金、各省の環境保護特別資金はVOCs汚染防止に重点的に傾斜し、VOCs管理プロジェクト、低（無）VOCs含有量の原材料を代替し、工業園区と企業クラスタが総合的に整備し、監視・抑制能力の建設などのプロジェクトを優先的に取り組む。
9.宣伝と教育指導を強化し、全国民が共にVOCsを退治する良好な雰囲気を作る。	情報公開制度を充実させ、VOCs重点汚染物質排出企業リストを社会に公開する。VOCs漏れ排出や管理施設の運行が不十分、基準を超えた排出などの違法行為に対する通報を奨励する。
10.政府の指導を確実に強化し、審査監督を厳格に実施する。	重点区域および江蘇省・安徽省・山東省・河南省の省境地域の2020年6～9月の優良天気日数の達成目標を制定する。

(出所)生態環境部の発表を基にジェトロ作成